

受講費
無料

令和7年度第1回日本語教育研修会

外国ルーツの子どもたちの学びを支える —地域とつながる日本語教育のあり方—

日時

令和7年8月20日（水）

13：00～16：00

場所

四国大学 交流プラザ

5階 フォーラムホール

対象

日本語支援員、教職員、学生等

申込方法：パソコン、スマートフォンにて、申込URLまたは

QRコードから必要事項を入力

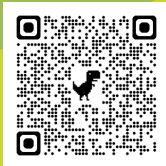
（申込URL：<https://forms.gle/LAgfmJRbmAb5pEyc8>）

申込締切は、**令和7年8月7日（木）**です。

※パソコンやスマートフォンでの申込が難しい方は、

下記問い合わせ先までご連絡ください。

※募集に関して収集した個人情報は該当事業の利用目的のみで
使用します。



講師：伊東 祐郎 氏

国際教養大学専門職大学院 特命教授



概要

日本語教育研修会は、外国にルーツのある子どもたちの支援について学び、参加者の皆様と情報を共有し、今後の活動に生かすことを目的としています。外国人児童生徒の学習支援に従事されている方、日本語教育に関心のある方々のご参加をお待ちしています。

主催：徳島県教育委員会 【委託先：四国大学】

問い合わせ先

四国大学 社会連携推進課 TEL 088-665-9953 Mail sudachisuishin@shikoku-u.ac.jp

研修内容

本研修では、外国にルーツをもつ児童生徒が日本の学校や地域社会で直面する言語的・文化的課題を踏まえ、彼らを支援するための日本語教育の考え方と実践的アプローチについて紹介します。特に、地域支援者や大学生が現場で担う役割に着目し、学校外での学習支援、日本語指導の工夫、異文化理解を深めるためのコミュニケーションのあり方について具体例を交えて考えます。

また、学びを一方向の「教える」行為ではなく、子どもの声を聴き、ともに育つ「対話」として捉える視点も取り上げ、支援者自身の成長にもつながる関わり方を探ります。将来、教育や福祉、地域貢献に関わろうとする皆さんにとって、多文化共生社会における実践的な知見を得る機会となることを目指します。

講師プロフィール

いとう すけろう

伊東 祐郎 氏

国際教養大学専門職大学院 特命教授

長年にわたり日本語教育の現場に携わり、国内外の大学、日本語学校、放送大学など多様な場面で日本語指導に従事。近年は、外国にルーツをもつ子どもや成人学習者を対象とした支援者養成、教育評価、言語政策にも関わる。実践と理論をつなぐ視点から、教育現場への提言や人材育成に力を注いでいる。



スケジュール

12:30～ 受付

13:00～ 開催趣旨説明 元木佳江（四国大学全学共通教育センター准教授）
「帰国・外国人児童生徒トータルサポート事業」について〈徳島県教育委員会〉

13:30～ 講演

「外国ルーツの子どもたちの学びを支える—地域とつながる日本語教育のあり方—」
伊東 祐郎 氏（国際教養大学専門職大学院特命教授）

16:00 終了

※書籍展示あり。

※終了後、交流として2階TAG-RI-BA
コミュニケーションスペースをご利用ください。

会場アクセス

【四国大学交流プラザ】

〒770-0831 徳島市寺島本町西2丁目35-8

（徳島駅から徒歩約3分）

※会場に駐車場はございませんので、お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

